

令和8年(2026年)6月9日
熊本市農業政策課農水ブランド戦略室

令和8年度(2026年度)EC サイトにおける生産者の個別支援事業業務委託
質問書に対する回答

	質 問 事 項	回 答
1	事業説明会及びセミナーの実施について想定されているセミナーの実施回数および開催形式(オンラインもしくはリアル)をご教示ください。	本市の指定はございません。セミナーの実施回数や開催形式を含め、本事業のより効果的な実施方法をご検討ください。
2	セミナーの対象者について「EC販売を行っている生産者(事業者)や、これからEC販売への参入を目指す生産者(事業者)を対象」と記載がございますが、重点的に支援を強化したい対象者について、市としてのご意向はございますか。また、その理由をご教示ください。	EC販売を行っている生産者(事業者)及びEC販売への参入を目指す生産者(事業者)のいずれについても支援は必要であると考えており、あらかじめ市として特定の対象者のみに重点を置く意向はありません。 一方で、いずれかの対象者に重点を置くことで、より効果的な事業内容が見込まれる場合には、そのような提案も可能とします。
3	訪問支援のオンライン対応可否 個別支援は「訪問」とありますが、オンライン(ビデオ通話等)での対応を組み合わせることも訪問に準じる支援として認められますでしょうか。	生産者の希望がある場合は、オンライン(ビデオ通話等)による対応も可能とします。
4	個別相談窓口の設置について その設置期間や方法(メール、電話、チャット等)についての想定はありますでしょうか。	設置期間及び方法についての具体的な指定はありません。効果的な支援が実施できる手法をご提案ください。

5	「個別支援」と「個別相談窓口」の役割・位置づけについて 業務内容(2)において、イ「個別支援」とウ「個別相談窓口の設置」が別項目として規定されていますが、両者の役割の違いや想定する使い分けについて教えてください。 具体的には以下の点を確認させてください。 ① 訪問支援の対象は「選定された10件程度」に限定されるのに対し、相談窓口は選定対象外の生産者も利用できるのか。 ② 訪問支援後のフォローアップとして相談窓口を活用することを想定しているか。	①対象範囲の設定も含め、効果的な運用方法についてご提案ください。 ②訪問支援後のフォローアップに限定するものではなく、柔軟な活用を想定しています。
6	前年度事業の実績について 実施概要・支援件数・個別支援回数・売上変化などの参考データを可能な範囲で提供いただくことはできますでしょうか。	前年度事業の実績については、提供可能な範囲において以下のとおりです。 ・実施概要 EC 販売を行う生産者(事業者)及び今後 EC への参入を目指す生産者(事業者)に対し、現地訪問による個別支援を実施した。各事業者の現状分析や課題整理を行い、ブランディングと付加価値訴求の強化や EC 販売体制の整備等について助言・支援することで、販売額の増加及び EC 販売における販路確立を図った。 ・支援件数 10 件 ・個別支援回数 各生産者(事業者)につき1回ずつ、現地訪問支援及び原則オンラインによるアフターフォローを実施 ・売上変化 事業参加者全体の売上については、支援前後の比較において昨年度比で約107%増。

7	生産者向けに、説明会・セミナーおよびブランディングを含む個別支援を仕様書で示されていますが、販売時における消費者向けのプロモーションや販促につながる施策について、提案内容に予算とともに含めることは可能でしょうか。	本業務をより効果的なものとする取組については、提案上限額の範囲内であれば、提案内容に含めていただいて差し支えありません。
8	7に関して可能であればの前提ですが、昨年度事業で消費者向けのプロモーション（SNS発信やメルマガ配信など）を実施されていたら、内容について可能な範囲でご教示いただけないでしょうか。	昨年度事業においては、メールマガジンの配信を実施しております。